

特集

えべつのおいしい夏

がやってきました!

直売所を彩るもぎたての夏野菜たち。あたたかな日差しを受けて育った野菜が、食べごろを迎えています。えべつの美味しい夏探しのヒントをご紹介します。

一面に広がる野菜ばたけ――



当日朝どりの新鮮野菜が揃う
『篠津第4区直売所』



お待ちしてまーす

のっぽろ野菜直売所のみなさん
(左から田島さん、前田さん、鈴木さん)

●直売所スタンプラリー

【期間】 8月1日(水)～9月30日(日)

【ラリーポイント】 市内直売所 10 か所 (ラリーガイドに記載されています)。

【応募方法】 集めたスタンプを郵送

【ラリーガイドの配布場所】 参加直売所と農業振興課、「えべつアイホームページ」(<http://www.ebetsu-eye.net/>)

【詳細】 江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会事務局 (農業振興課内 ☎ 381-1025) または、えべつアイ (☎ 384-7200) へ。

市内の直売所をラリーポイントに設定したスタンプラリーが開催されます！
景品には江別産の特産品・農産物が用意されています。
各直売所によって取り揃えられている品物の違いや、その直売所の特色を探してみてもおもしろいかもしれません。農家の方おすすめの調理法を紹介している場所もあります。これを機に、生産者との距離をぐっと身近にして、江別の夏の農産物を満喫してみてください。

【景品】 (抽選) ※景品は変更となる場合があります

A 賞：10 直売所制覇 江別市特産品・農産物加工品詰め合わせ (20 人)

B 賞：5 直売所制覇 地元農産物詰め合わせ (50 人)

直売所スタンプラリー

市内の直売所を回って、
江別の特産品・農産物を当てよう！



エコファーマーとは

環境に優しい農家として都道府県から認定を受けた農業者が名乗ることができる名称です。

土づくりと化学肥料・農薬の使用を少なくし、「持続性の高い農業生産」を行う5か年の計画を作成して、認定を受けることが条件になっています。

江別市にも273戸の「エコファーマー」が活躍しています。(平成24年6月末現在)

農業が盛んな江別では、今夏野菜の収穫が本格化しています。「今年の江別はお天気の良い日が多く、オレンジカリフラワーもきれいに仕上がりました。」と話すのは豊幌で農家を営む野々川さん。新種の野菜を意欲的に取り入れ

買ってくれる人とのふれあいが喜び

江別市の農地が占める割合は約4割。都市機能をそなえつつ、緑豊かな農地が広がり近郊農業が盛んです。市内にはエコファーマーが環境に配慮した農業を展開するなど、安心・安全な農作物を手にすることができます。



豊幌で農業を営む野々川 和子さん

ています。今年は降水量が少なく野菜の出来が心配でしたが、順調にいけば今年も江別産のおいしい夏野菜が食べられるとのこと。

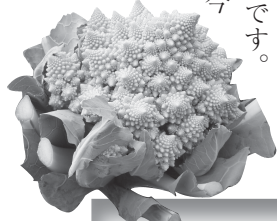
「新鮮な野菜は、生もいいですが、栄養をぎゅっと閉じ込めた天ぷらもおいしいですよ。」とおすすめの料理法を教えていただきました。「直売所で市民の皆さんと顔をあわせて話すことが楽しみ。農家のことも知ってもらえるし、喜んでいただけたら嬉しいですね。」と農業への想いを熱く語ってくれました。

イベントぞくぞく

江別の農家が作った新鮮な農産物を購入できる直売所では、今年もスタンプラリーが開催されます。また、恒例の農業まつりも、夏野菜はもちろん、ステージイベントなど盛りだくさんです。

ぜひ皆さんも今年の夏は江別の農業を堪能してみてください。

左/野々川さん自慢のカリフラワー「ロマネスコ」。甘みがあっておいしい。



真夏のカーニバル！えべつ農業まつり



うまいよ！



地元産の農畜産物が一堂に集まり、販売などを行う恒例の「えべつ農業まつり」。飲食コーナーやステージイベントもあり、ご家族揃って楽しめます。

【内容】
各種農畜産物展示・販売（野菜、生花、乳製品、えぞ但馬牛など）
飲食コーナー
ちびっこ広場コーナー、ステージイベント（抽選会）など。

●第12回えべつ農業まつり

【日時】8月25日(土) 10:00～15:00 雨天決行。

※天候によって時間を変更する場合あり。

【会場】市役所北側特設会場

【主催】えべつ農業まつり実行委員会

【詳細】J A道央江別営農センター営農振興課 ☎382-4114

※自家用車で来場の方は、会場臨時駐車場と市役所駐車場をご利用ください。

上品な味に思わず舌鼓

「瑞穂のしずく」新酒できました

「瑞穂のしずく」は江別産酒造好適米「慧星（すいせい）」を100%使用した江別の地酒です。「慧星」は、エ

多くの「瑞穂のしずくファン」が辛口でスッキリとした上品な味わいに舌鼓を打ちます。平成22年からは「瑞穂のしずく」の酒粕



を使った商品が開発され、甘酒やシ

の認定を受けた豊幌地区4戸の生産者が栽培しています。丹精込めて育てられた「慧星」は9月末頃に収穫され、栗山町にある小林酒造(株)で特別純米酒「瑞穂のしずく」として醸造されます。

そして1月初旬頃にしほり作業が行われ、毎年春に開催される

「瑞穂のしずく」の酒粕を使った商品が開発され、甘酒やシ

看板が目印です

市民の皆さんに知っていただくため、今年6月には「慧星」の生産者で酒米栽培グループ

「すいせい」のリーダー山本宏



さんの水田に、「瑞穂のしずく」の看板が設置されました。

江別の米で酒を造ろう会では、地域活性化のために新酒発表会などのイベントを開催しています。「瑞穂のしずく」は市内酒店や、スーパーにて販売中。

【詳細】江別の米で酒を造ろう会事務局（市農業振興課） ☎381-1025